



# 馬の学校通信

2019.9 vol.75

発行 馬の学校

事務局 〒468-0007 愛知県名古屋市天白区植田本町 3-1105-302 TEL/FAX : 052-805-2920

E-mail : mine@horseschool.org ホームページ : <http://www.horseschool.org>



## 小須田牧場での就職試験



大学3年を終えての春休み、多くの友人は就職活動を始めている中、私は2か月ほど小須田牧場で過ごすことと決め、「調教」をさせてもらうようお願いをしました。自分なりの「就職試験」で、馬に関わる仕事をしたいという気持ちが本当かどうか、試してみたいと思ったのです。その時に出会ったのが「ピーク」という元競走馬のサラブレッドでした。私はそれまでは調教の行き届いたおとなしい馬にばかり乗っていましたが、ピークはただ速く走ることを求められていたので、お互いに初心者でドキドキがいっぱいでした。

いざ調教を始めると、調馬索（馬に長い綱をつけて運動させる）をしようとするれば、ピークは一緒に歩いてしまうし、乗って速歩をすれば内側に入ったり、すごく引っ張ったり・・・でも「そんなことは当たり前と思って、馬がわかるようにすべき」とオーナーに言われ、試行錯誤の毎日が続きました。いろいろと教えてもらいながら、日々の積み重ねで少しずつ私もピークも変わり、最終日には外乗にも行くことができました。「ピークなら大丈夫」と感じる事ができた瞬間で、ピークも「この人なら大丈夫かも」と感じてくれたのではと思います。ピークからは馬に向き合う自分の在り方と信頼関係を作る大切さを教えてもらいました。馬がそうなるようにと考えつつも自分の中に一定さを持つこと、そして馬を信じることは自分を信じることであり、それは他者を信じることにもつながることを学びました。他にもレッスンやえさの管理等もさせてもらい、馬に関わる仕事をしたいという気持ちが確かなものになりました。そのことをオーナーに伝えると、「馬のどういうことをやりたいのか、もっと強い考え、意志を持っておくべき」と言われました。そして大学最後の1年間は、「馬の何をやりたいのか」を見つけるべく、他の馬小屋を見に行ったり、治療的乗馬の情報を集めたりして、卒業後は小須田牧場に就職することになりました。住居学科では就職先が牧場というのは前代未聞だったようですが、ゼミの先生に「そんな生き方もいいと思います。」と言ってもらえたことは大きな支えとなりました。



## おすすめの本

『ブライアーヒルの秘密の馬』 小峰書店

メガン・シパード作 原田勝/澤田亜沙美訳

第二次世界大戦中のイギリスの療養所を舞台にした物語で、主人公の少女エマラインが、鏡の中に翼のある馬を見ることからお話が動きだします。ある日、馬の長と名のる人物からの手紙で、ペガサスを守ってほしいと頼まれ、彼女は馬を助けるべく行動を起こします。馬とかかわる場面の描写も素敵で、挿絵の力もあり物語の世界にぐんぐん引き込まれていきました。大人でも読み応え十分です。



## 馬のおもちゃ

『馬好きのためのウノ』

ドイツに行ったときに、缶の可愛さに惹かれて買ってきたゲーム。我が家では「ウマウノ」と呼び、馬たちも一緒に楽しんでいます。（娘と二人では物足りなく・笑）一部特殊なカードもありますが、ウノと同じような遊び方で、同じ数字・マーク・色のカードを出していき、手札を早くなくした人が勝ちです。あと1枚になったとき、「ウノ」ではなく、「ヒヒーン！」と言います。娘も作戦を考えながら遊べるようになっていきます。



## 活動報告

### ミルキーと友達になろう (8月2日～5日)

5歳から大人まで幅広い年代で、のべ26名の参加がありました。みんながミルキーと仲良くなり、参加者同士も仲良くなり、ミルキーを真ん中に、とてもいい時間が流れていたなあと思います。今回もペンションHimawariとのコラボ企画で、車いすユーザーの方も参加されました。作業療法士の方にもご協力いただき、いろいろな乗り方にチャレンジし、心身ともにリラックスできたようでした。



### ポニーライダー技能検定5級

「ポニーライダー技能検定」は全国乗馬倶楽部振興協会が発行しているライセンス。愛知県森林公園で、娘がお友達と一緒に受験してきました。

5級は入門編といった感じで、馬の手入れや馬小屋掃除、馬を引いて歩いたり、常歩で乗ったり、にんじんをあげるものが「補助可」でできればOKです。お友達も馬の学校に参加したことがあるので、二人で楽しく取り組んでいました♪そして無事に5級合格！記念のバッジをもらえて、とても嬉しそうでした。



### 編集後記

この夏休みも、愛知→山梨→愛知→兵庫と移動し、プログラムや大学での集中講義の合間に、娘と出かけ・・・一気に駆け抜けました。娘は小須田牧場でのプログラムでは進んで見本になってくれ、憧れのお姉ちゃんのお家に一人で泊りに行き、遊びに来てくれたお友達と夜まで遊び、10日間の牧場生活を満喫。そのほかにも、お友達とポニーライダー検定5級を受験して合格したり、ぱかぱこひろばで遊んだり、相変わらずの馬尽くしの夏休みでした。宿題の絵日記はもちろん小須田牧場でのことを書き、読書感想文は『バレエをおどりたかったうま』で書いていました。

秋のプログラムでは、年2回行っている「馬への理解を深める講習会」(六甲山牧場)が今回は特別バージョンとなっています。牧羊犬を担当しておられる今谷さんも講師に迎え、コミュニケーションにおける犬と馬の共通点や相違点を知ること、馬への理解もさらに深まることと思います。時間も長く設定しましたので、乞うご期待！(峯崎友香理)

## 秋のプログラム参加者募集！

### 馬への理解を深める講習会 in 六甲山牧場 特別企画！

～馬と犬から学ぶノンバーバルコミュニケーション～

日程：10月26日(土) 10時30分～15時30分

対象：高校1年生～大人(定員12名)

内容：今回は馬だけでなく、犬の座学や牧場犬での実技を通して、ノンバーバルコミュニケーションについて学びます

参加費：1人¥6,000(現地集合・解散)

### 馬とのふれあいプログラム in 六甲山牧場

日程：10月27日(日) 11時～13時30分

対象：3歳～大人(定員6名・ご家族でも参加できます)

参加費：1人¥4,000(現地集合・解散)

\*上記参加費のほかに、六甲山牧場入園料(大人500円、小学生以上200円)がかかります。

\*申し込み締切 10月19日(土)

### 馬とのふれあいプログラム in 愛知牧場

日程：11月24日(日) 10時～12時

対象：年中児～大人(定員6名)

参加費：1人¥5,000(3歳～小学3年生・ポニー使用)  
¥5,500(小学4年生～大人・成馬使用)

\*申し込み締切 11月17日(日)